

保健体育科（保健）学習指導案

1 単元

健康な生活と疾病の予防③（感染症広がり方）

2 単元の目標（評価規準）

（1）知識・技能

①感染症は、病原体が原因となって起こる病気であること、また、病原体は様々な経路で広がっていき、病原体の種類によって感染経路は異なることについて、理解したことを言ったり書いたりできるようにする。

②私たちの体には、病原体の侵入を防いだり、排除したりする抵抗力が備わっていること、体の抵抗力は生活習慣や予防接種によって高めることができることについて、理解したことを言ったり書いたりできるようにする。

（2）思考・判断・表現

①感染症の予防、健康を守る社会の取り組みにおける事柄や情報などについて、保健に関わる原則や概念を基に整理したり、個人生活と関連付けたりして、自他の課題を発見している。

②感染症の予防、健康を守る社会の取り組みについて、習得した知識を自他の生活に適用したり、応用したりして、疾病等にかかるリスクを軽減し健康の保持増進をする方法を選択できるようにする。

（3）主体的に学習に取り組む態度

①感染症の予防、健康を守る社会の取り組みに関心を持ち、課題の解決に向けた学習に自主的に取り組むことができるようにする。

3 単元の指導計画

第1時 感染症の広がり方

第2時 感染症の予防

第3時 性感染症の予防

第4時 エイズの予防

第5時 医薬品の利用

第6時 保健・医療機関の利用

第7時 健康を守る社会の取り組み

第8時 保健の学習を振り返ろう

4 本時の目標（評価基準）

（1）知識・技能

①感染症は、病原体に感染することによって起こる病気であり、病原体の感染には、自然環境と社会環境、主体の条件が関係することを理解している。

（2）思考・判断・表現

①感染症の原因について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。

（3）主体的に学習に取り組む態度

①感染症の原因についての学習に自主的に取り組もうとしている。

5 本時の展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点	ICT 活用	評価の観点
0 5	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶 出席確認 ・前回の復習 ・本時の目当て、内容確認 ・【発問】 身近な感染症について 	<ul style="list-style-type: none"> ・出席確認と体調不良者の確認 ・ ・感染症について ・身近に潜む感染症はどのようなものがあるか発言させる 		(2) ①
10	<ul style="list-style-type: none"> ・病原体について (感染症とは何か) ・感染症の種類 (8 種類) ・感染経路 【発問】 感染経路にはどのようなものがあるか。→調べる 感染しないためにはどうしたらいいのか考える。→考えを書く ①ICT を使って調べ、個人の考えをスライドに入力する。 ②個人で出した考えを班で共有し、ほかにもないか考える。 ③班で伝え合ったことをクラスで発表する。 ④他の班で出した考えを全体で整理する。 ・動画を視聴する 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症について教科書を音読させる ・教科書で感染症の種類を確認 ・何を調べたらよいかわからない生徒に対して適切な助言をする ・班全員が考えを共有できるよう指導する ・要点をまとめ発表させる ・動画を視聴し感染経路についての特徴を押える 	<ul style="list-style-type: none"> ①個人の考えを班用の 1 枚のスライドにそれぞれ入力する。 ②個人で出した考えを班で共有する。 	(3) ① (1) ①

45	<ul style="list-style-type: none">・まとめ 「感染症は病原体が体へ感染することで起こる疾病である。」			
50	<ul style="list-style-type: none">・次回の内容確認・挨拶	<ul style="list-style-type: none">・本時の目標を振り返り、次回へ見通しが持てるように説明する。		